

九州工業大学少林寺拳法部創設 40 周年記念大会趣意書

～ 40 周年大会は、初代から現役まで皆が元気な姿で一同に会し、共に喜び、語り合う絶好の機会。多くの人々との懐かしい再会、新しい出会い、そして
工大拳法部の誇りと自信を未来に伝えよう！ ～

合掌

の候、少林寺拳法部OB各位におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、我が九州工業大学少林寺拳法部は、昭和 38 年、柴田明弘先輩のご尽力により前身の九州工大拳法同好会が発足し、その後、福岡北道院の中村秋尚先生との出会いとご指導により九州工大少林寺拳法同好会を経て、昭和 40 年に「支部」として九州地区では福岡大学に次いで 2 番目に、県連盟に正式に登録されました。

一方、学内においては、昭和 42 年に貢善会運動部少林寺拳法部として部に昇格し、昭和 43 年には福岡大学支部、近畿大学九州工学部支部と共に全九州学生少林寺拳法連盟を結成するに至りました。

その後、我が工大拳法部は、初代の松下雅史先輩以来、各代幹部の少林寺に懸けた熱い情熱と学内外関係者のご協力により、幾多の試練を乗り越えて嘗々と代を重ね、本年度に部創立 40 周年を迎える運びとなりました。その間に、「技術に堪能なる士君子」の建学理念と「乱取りの九工大」の工大拳法部の薫陶を受け、知力・気力・体力を兼ね備えた工大拳士 250 名以上を輩出して参りました。

ここに、部を指導してこられた先生方やOB各位、現役、大学関係者の 40 年間の様々な思いを結集し、九州工業大学少林寺拳法部 40 周年記念大会として、第一部「記念演武会・鳳龍会(OB・現役)合同練習会」ならびに第二部「祝賀レセプション」を開催する次第であります。

40 年という期間は、工大拳法部という一本の「たすき」をもとに、初代から現役世代までが元気な姿で一同会する絶好の機会であり、世代を超えてOB・現役学生一同、共に汗を流し、共に喜びを分かち合い、共に工大拳法部の未来を語り合い、家族共々人生の思い出となる有意義な一時を過ごすことが出来れば幸いと考えております。

OB各位におかれましては、行楽の季節で出費多端な折りと存じますが、何卒上記の趣旨をご理解戴き、万障お繰りあわせのうえ、家族ご出席して戴けますようお願い申し上げます。

結手

記

1.行事予定 平成 16 年 11 月 20 日(土)

第一部 記念演武会・鳳龍会(OB、現役)合同練習会

時間 13:30～16:30

場所 九州工大内 武道場

第二部 祝賀レセプション

時間 18:00～21:00

場所 「北九州ウェルとばた」2 階多目的ホール

北九州市戸畑区汐井町 1 番 6 号(戸畑駅前)

TEL 093-871-7200 FAX 093-871-7211

2.会費 1 万円(会費 8 千円、記念品代 2 千円)

家族 1 人当り 4 千円

九州工業大学少林寺拳法部創設 40 周年記念大会実行委員会

実行委員長 吉田 眞一 (41 代主将)
副実行委員長 磯部 現 (41 代副将)
副実行委員長 梶 健 (39 代主将)

部長 永瀬 英生(13 代)
監督 炭矢 尚義(17 代)
コーチ 三浦 真郷(22 代)

鳳龍会主宰 稲葉 眞一(6 代、前監督)
OB 会会長 河野 晴行(8 代)

事務局 小田 彰治(14 代、九州鳳龍会事務局)
鳴重 泰(15 代、東京法話会会長)
宮田 恭介(23 代、関西鳳龍会事務局)